

第 74 回

ぶらり旅の醍醐味



この記事を見に来てくださった皆様、こんにちは。
アーク有限責任監査法人の J2 の Y.M です。仕事に追われる日々を癒すものは人それぞれですが、私にとってのそれは「旅」、それも具体的なプランを決めない「ぶらり旅」です。そんなぶらり旅の醍醐味を今回は紹介できればと思いますので、最後までお付き合いいただくと幸いです。

ぶらり旅とは、詳細な旅程を組まず、行きと帰りの交通手段だけ確保して行く行き当たりばったりの旅です。日帰りで行くこともあれば、少し有休をつなげて2、3泊ほどの旅行にすることもあります。旅行の場合は事前に宿を取る必要がありますが、こちらは場所や気分によって取ったり取らなかったりします(回りたい範囲が広ければ1日目だけ取って、2日目以降

は取らない etc.)。

ぶらり旅の良いところは、ずばり「自由」であることです。何も決めていないので、その日行く場所をその日の気分で決めることができます。また、移動中に気になる道があればそちらに進むこともできます。もちろん何もなくて後戻りすることもあります。そのときは素直に戻れば良いですし、行った先で見たことのない景色や思わぬ出会いがあれば、当初の予定を変更してそこに時間を割くことができます。そんな臨機応変な時間の使い方ができるのが、ぶらり旅の一番の醍醐味です。

しかし、ここまで読んでお気づきの方もいるかもしれませんが、この旅の仕方は大人数ではまず不可能か



と思います。私もぶらり旅を実行するのは 1 人もしくは 2 人のときだけです。3 人以上のときは、行く場所も泊まる宿もあらかじめ決めておかないと旅が成立しないですからね。そうい

う意味では、ぶらり旅はソロもしくは2人のときの特権とも言えそうです。

そんなぶらり旅ですが、年中忙しかったり、休みが取れなかったりすると当然行くのが難しくなります。その点、アークはワークライフバランスを掲げ、有休を取りやすい雰囲気であるため、ぶらり旅をしやすい環境になっています。また、繁忙期が担当するクライアントの期末決算の時期と概ね重なるため、旅をする期間も見立てやすいです。繁忙期後は比較的閑散になりやすく、完全週休二日と有休を合わせて一週間から二週間ほどの長期の旅も可能です。そんなロマンが、アークにはあるということです。

いかがだったでしょうか。今回はぶらり旅の醍醐味について扱いましたが、その魅力が少しでも伝わっていただけたら嬉しいです。皆様もアークで、ぶらり旅の「自由」を満喫してみてください。最後まで読んでいただき、ありがとうございます。それでは！